

製品名: リン酸化シナプシン I (Ser9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe84833

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 74 kDa; Observed MW: 77 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-Synapsin I (Ser9)
別名	SYN1; Synapsin-1; Brain protein 4.1; Synapsin I
遺伝子 ID	6853.0
SwissProt ID	P17600
免疫原	ヒトシナプシン I の Ser9 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

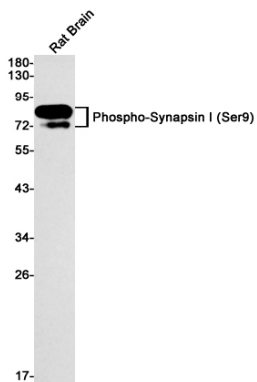
この遺伝子はシナプシン遺伝子ファミリーのメンバーです。シナプシンは、シナプス小胞の細胞質表面に結合する神経リン酸化タン

パク質をコードしています。ファミリーのメンバーは共通のタンパク質ドメインを特徴とし、シナプス形成および神経伝達物質放出の調節に関与していることが示唆されており、いくつかの神経精神疾患における潜在的な役割を示唆しています。

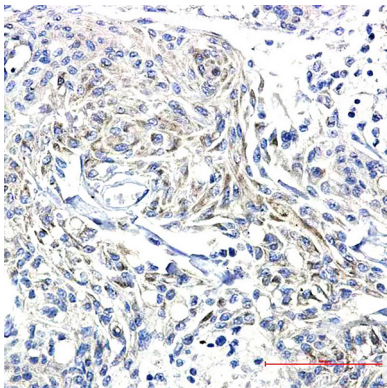
研究分野

-

画像データ



ホスホシナプシン I (Ser9) 抗体を使用したラット脳溶解物中のホスホシナプシン I (Ser9) のウエスタンブロット分析。



シナプシン I (リン酸化 S9) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。